

電気電子工学委員会分科会の設置について

分科会等名：制御・パワー工学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	電気電子工学委員会
2	委員の構成	30名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>我々の身の周りは電気で稼働される物で溢れている。このように電気に強く依存する現代社会に、ひとたび大規模停電が発生すれば社会が麻痺することを我々は経験から学んできた。</p> <p>電力の安定供給がなければ、交通や通信など多くの基幹インフラも無力化する時代にあつて、電力×MaaS (Mobility as a Service) や防災×MaaS での Vehicle to Grid や Vehicle to Home、更には City Energy Management 等を取り入れた高度な広域システム設計が注目されている。</p> <p>これらは『“動くセンサであり電源でもある電気自動車”や“スマートに繋がった電気機器・設備”などにより広域的に構成されたシステム群』と『電力網』との間のしなやかな電力潮流制御であり、Society5.0における基盤となる。</p> <p>以上の観点から、下記の審議事項を究め、社会に貢献することを本分科会の目的とする。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 停電と社会生活 2. 災害時の電気自動車の役割 3. 国内の電源構成および電気自動車の環境への寄与 4. 新しい電力潮流制御の動向と社会実装 <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和2年10月29日 ~ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続